

はじめての文化デザイン塾

参加費無料

アートマネジメント カレッジ受講生募集!

開講日
平成29年
9月30日(土)
10月19日(木)・27日(金)
11月2日(木)・10日(金)・17日(金)・26日(日)
12月7日(木)・14日(木)・21日(木)
平成30年
1月11日(木)
各日午後7時~午後9時。11月26日のみ午後開催予定。

講師 加藤武志
まち楽房(有)代表取締役・中京大学講師

文化イベントの企画デザインを通じて、コミュニケーション技術やチームで動いて結果を出すための話し合いのコツ等を楽しみながら学びます。最終回には自分たちで考えた企画の発表会を行います。

対象 高校生(市内外問いません)
定員 15名程度

開講場所 おおぶ文化交流の杜allobu 1Fサポーター室

その他 詳しくは、チラシまたはホームページをご覧ください。申込用紙は総合案内カウンターまたはホームページに用意しています。高校生以上で受講を希望される方は一度ご相談ください。

お申し込み 9月16日(土)~10月19日(木)までに申込用紙に記入の上、総合案内カウンターまたはEメール(m_suzuoki@allobu.jp)にてお申込ください。9月30日(土)はオープンカレッジ(説明会)を行います。説明会後の正式申し込みも可能です。まずはお気軽にお越しください。

おおぶの探偵 調査報告

【依頼、ケース2】 桃山町ってどうして土地が高いんですか?山のこうばいがあって一方通行多くて不便な気がするんですが、なにか ゆいしょ正しきものがあつたり誰かの別荘があつたりするのでしょうか? 7/9 ちたっこさんよりご質問

【報告】
頂いた調査依頼には、桃山の歴史の経緯が大きな原因となっています。今は「桃山」といいますが、江戸時代の頃まで、まだ名前もない山でした。山頂には、竜が住むといわれて、近くに住む農夫たちから恐れられていました。そのため、大府の民話にも2話ほど語り継がれています。
<「桃山の竜神様」「柿食い竜」(参考:おおぶ民話の杜)>
昭和の初めになると、桃山全体の山が、まるで雁が飛んでいる形に似ているため、「雁似山(がんじやま)」「ガンジ山」と呼ばれるようになりました。その後、ガンジ山のすそ野に大倉和親という実業家が別荘を建てました。現在の大倉公園です。大倉和親は、ガンジ山全体に桃を植えて桃の果樹園で大成功しました。そこで山全体の地名が、ガンジ山から桃山に変わりました。山頂には、大きな西洋風車を建て、水を汲んで果樹園へ流していました。今の風車は、2代目に当たります。桃の果樹園は連作が出来ず、やがて衰退してしまいました。そこで大蔵和親は、桃山全体を、当時としては先端をゆく住宅地として売り出しました。道路には桜の街路樹を植え、これが成長して桜の名所になりました。また時は流れ、名古屋駅が移転のため、桃山の土が線路の盛り土に使われて山の形がかなり変形してしまいました。そのために、ご指摘のありましたように、桃山地域は住宅地でありながら、坂道が多く、一方交通で、生活者に不便を感じる方もいらっしゃる様です。謎は解けたかな? おおぶの探偵こと 廣江安彦より

おおぶミュージックコレクションvol.7
やんfishの民謡革命
〜民謡がMINYO〜
おおぶ文化交流の杜allobu 主催



大府市出身 水上弥生

さ・ま~kajii
9/10 sun

開演 14:00 こもればいホール
全席指定 一般 1,500yen
中学生以下(3歳~) 800yen



好評発売中

おおぶ文化交流の杜allobu 愛知県大府市柘山町六丁目150-1

図書館部門
◆問合せ 0562-48-1808 ◆営業時間 9時~20時
◆休館日 年末年始毎月第3月曜日 ※祝日にあたる場合は翌平日が休館

文化交流部門
◆問合せ 0562-48-5155 ◆営業時間 9時~22時※入金は20時まで
◆休館日 年末年始 定期点検期間

allobu NEWS



vol.40
Sep.2017



ワークショップ allobu だれでも作曲♪ ~メイク・ア・メロディ~

ハンドベルに似た楽器「トーンチャイム」を使って、短いメロディを作ります。

カードや言葉で遊びながら、作曲できてしまう! 不思議なワークショップです。

10/8 sun
おおぶ文化交流の杜
ギャラリーallobu

各回
先着20名

- ①午前11時から正午
- ②午後1時半から2時半
- ③午後3時から4時

対象 4歳~大人※就学前児は保護者とペアで参加

9月4日(月)から料金を添えておおぶ文化交流の杜allobuへ。

企画・運営: おおぶの杜 育み隊
ふれあいの路コンサート2017
お月見テルミンコンサート
おおぶ文化交流の杜allobu ふれあいの路
平成29年
10月6日(金)
20時から20時45分まで
大府市在住の高扶美枝さんによるテルミンのコンサートです。弦も鍵盤も使わずに奏でる不思議な楽器「テルミン」が、おおぶ文化交流の杜ふれあいの路に登場します。秋の夜長にテルミンのやわらかい音色をお楽しみください。

全席無料
だれでも参加可能

★ Thank God it's Friday. ★
allobuでちょっとステキな金曜日 T.G.I.F.

0歳からの本格クラシック
パリ♥マダムの音楽会
11月26日(日) ①午前の部:午前11時~11時45分
②午後の部:午後3時~3時45分
おおぶ文化交流の杜allobu こもればいホール 舞台上
チケット発売日: 9月16日(土)
全自由席 大人1000円
0歳~小学生500円
チケット取り扱い: 総合案内カウンター(午前9時~午後8時・電話予約不可) 勤労文化会館、市役所文化振興課、allobuホームページ

昨年好評だった赤ちゃんから入場できるクラシックコンサートの第2弾です。今年はサクソ、ピアノ、歌による19世紀フランスの素敵な音楽をお届けします。客席が出演者と同じ舞台の上なので演奏をすく近くで観ることができます。

おおぶ文化交流の杜allobu 平成29年9月催物案内

日	曜	会	催物内容			料金	主催者・連絡先
			開場	開演	終演		
2	土	こもれびホール	オータムコンサート～ピアノ発表会 ～ピアノ教室で頑張っている生徒さんによる発表会です。ピアノソロはもちろん、連弾や楽器の伴奏など幅広い音楽編成を楽しんで頂けます。是非ご来場頂き音楽を楽しんで下さい。			無料	フランスムジーク 090-6465-1853
			12:40	13:00	15:30		
3	日	こもれびホール	チェロコンサート スズキ・メソード 幼児から中学生までの子ども達によるチェロコンサートです。乳幼児のお子様からどなたでもお気軽に。お子様向けのチェロの体験会もあります！			無料	スズキ・メソード 廣岡チェロクラス 090-7436-2484
			13:00	13:30	16:30		
9	土	会議室1	屋根・壁リフォーム相談会 お住まいの屋根・外壁塗装・金属カバー・葺き替え・雨漏り・ガレージ・エアコン・太陽光などご自宅に関することなら何でもご相談下さい。			無料	ガイソー東海店 0562-31-7030
			10:00		16:00		
10	日	こもれびホール	さ・ま～Kajiiコンサート 木の温もりを感じる豊かなマリンバの音色、食器の透明感あるファンタジーな音、リズム踊る日用品、溶け合うピアノの音…。笑いと驚きと感動にあふれるステージをお楽しみに！			一般/1,500 中学生以下/800 ※2歳以下膝上無料	おおぶ文化交流の杜 総合管理室 0562-48-5155
			13:40	14:00	15:00		
① 11 ② 29	① 月 ② 金	ギャラリー	ポーラ ハンドマッサージ ハンドマッサージで心も身体もリフレッシュできますよ♪お気軽にいらして下さいませ。90秒でお肌のセルフチェックができる新しいマシン、是非お試し下さい！			無料	ポーラ おおぶ中央 0562-46-7350
				①9:00 ②13:00	16:30		
16	土	こもれびホール	ピアノコンサート”ミュージカル・リーフ” お母様と一緒に連弾をされるお子様や、趣味で演奏を楽しまれる方など、様々な年代の方々が出演されます。友情出演では、フリーゲルホルンとピアノによる”ハナミズキ”もお楽しみください。			無料	ミュージカル・リーフ 052-623-1120
			12:30	13:00	15:00		
		会議室	文章講座 諏訪哲史氏講演会 芥川賞受賞作をはじめとする小説や随筆のエピソードや、文学への思いをお話しして頂きます。			無料	おおぶ文化交流の杜 図書館 0562-48-1808
			13:30	14:00	15:30		
17	日	こもれびホール	ヴァイオリンとチェロの発表会 子供から大人までのソロ・合奏のコンサートです。ヴァイオリン・チェロなど、普段あまり聴く機会のない楽器の音色を聴きにいらして下さい♪			無料	森 悦子 090-4160-7521
			13:15	13:30	16:00		
20	水	会議室3	ふれあいコミュニケーションセミナー コミュニケーションの力を高める 相手のことを知るため、自分のことをわかってもらうためのコミュニケーション。あたたかな関係作りのための効果的な方法です。			資料代500 託児要予約 800	鈴木佐衛子 090-7606-3987 ssuzuki @eco.ocn.ne.jp
				9:45	11:45		
22	金	ギャラリー1	ダスキン mini mini Shop! ダスキンの移動販売 特別Shop! インスタやSNSで話題の台所スポンジなど人気商品多数!!			入場無料	ダスキン東浦 0120-83-0715
			13:00		15:30		
		庭園口テラス	多肉植物の寄せ植え 今、大人気のぶくっとカワイイ多肉植物の寄せ植えに挑戦。個性的で見た目おしゃな多肉植物は育て易いのでオススメです。植物や土に触れ、自分を思いっきり表現することでリフレッシュしましょう♪			4,860 (材料費込)	おおぶ文化交流の杜 総合管理室 0562-48-5155
				10:00	12:00		
23	土	会議室1	2017 賃貸経営エリアセミナー 将来を見据えた賃貸経営を私達と一緒に考えてみませんか? 空室のお悩み、建て替えのタイミング、その他不動産に関するお悩みを何なりとご相談下さい。定員になり次第締切させて頂きます。			無料	株式会社 アパートセンターオカモト アバマンショップ大府店 白神 0562-46-8411
			13:15	13:30	16:30		
24	日	ギャラリー	住人十色～住宅作品展～ 想像してみてください。このドアをあけると誰が出迎えてくれますか? それがあなただけの大切な帰る場所。答えは人、それぞれの帰る家も、それぞれ。でしょ。			無料	株式会社 アニーサーリーホーム 0120-65-6337
			10:00	10:00	16:00		
		リギヤ1ラ	ハッピーベル フリーマーケット 手作りから家庭の不用品。掘り出し物いっぱいフリマ			無料	鈴置日出子 090-9932-9815
				10:00	15:00		
30	土	会議室	第12回ふるさと講座 楽しく学ぶ! 生き生きウォーキング 健康法として広く親しまれているウォーキングの正しいやり方を学ぼう! 一から丁寧に易しく教えますので、未経験の方でも楽しく参加できます。当日、ウォーキング体験会もあります。			無料	おおぶ文化交流の杜 図書館 0562-48-1808
			13:30	14:00	16:00		

※掲載ご希望の方は、利用月の2ヶ月前の25日までに、総合案内にて受付をお願いします。※当館はいかなる場合も催し物の責任は負いません。※主催者から掲載希望の情報のみ掲載しています。お問い合わせは各主催者にお問い合わせください。※掲載の情報は平成29年8月1日現在のものです。変更等の可能性もございますので主催者にご確認ください。

図書館からのお知らせ

第12回ふるさと講座 『楽しく学ぶ! 生き生きウォーキング』

日時 平成29年9月30日(土) 午後2時～午後4時
 場所 allobu 2階 会議室
 対象 一般 *小学生以上
 内容 健康法として広く親しまれているウォーキングの正しいやり方を学ぼう! 一から丁寧に易しく教えますので、未経験の方でも楽しく参加できます。
 定員 60人 (先着順)
 料金 無料
 申込 平成29年9月3日(日)より電話または直接allobu図書館へ。
 その他 実際に短い距離を歩くウォーキング体験を行います。
当日は動きやすい服装でお越し下さい。



第15回子育て支援講座 『英語で楽しむハロウィーン』

日時 平成29年10月21日(土) 午後2時～午後4時
 場所 allobu1階 ギャラリーallobu1・2
 対象 3歳～未就学児童とその保護者
 定員 20組 (先着順)
 内容 ハロウィンの絵本を英語で読み、聞き、遊び、歌い、異文化に触れながら楽しく活動します。
 料金 無料
 申込 平成29年9月21日(木)より電話またはallobu図書館へ。



詳細は、allobu図書館HP
または館内掲示をご覧ください。

お問合せ おおぶ文化交流の杜図書館 TEL:0562-48-1808 【HPアドレス】http://library.allobu.jp

vol.40 おおぶの歴史ミニ講座

ええじゃないか騒動と大府

明治維新前年の1867(慶応3)年8月頃から、三河吉田宿(今の豊橋市)の近辺に、著名な神社仏閣の御札が降り、これは慶事の前触れだという話が広まるとともに、「ええじゃないか」を連呼しながら、集団で民衆が仮装して熱狂的に乱舞する騒動が起きて、東海道、伊勢、京阪神一帯に波及した。

この「ええじゃないか」騒動の始まりの説がある豊橋市では、騒動の発祥150年を記念して、豊橋商工会議所青年部員が顔を白塗りにした着物姿で御札をまいて、当時の様子を再現するイベントを行った。

当時の大府村にも天から御札が降り、高山神社に大勢の派手な仮装をした村人が集まり、熱狂的に踊り叫んで、飾り馬を仕立てて一団となって、熱田神宮に参拝に向かったという。

また八ツ屋新田村の小島庄助家にも三枚の御札が降った。小島家は資産家でもあり、お参りに来た村人への接待も大盤振る舞いした。更に近辺の村々の約20か村からも参詣に繰り出す人で、門前は市を成す光景で、毎夜提灯祭りをし、参詣者に酒やご馳走を贅沢三昧に振舞ったという。

最後は大坂相撲の力士を呼んで無料で相撲興行を行い、幕を閉じたという。

廣江安彦「おおぶの歴史文化」より